

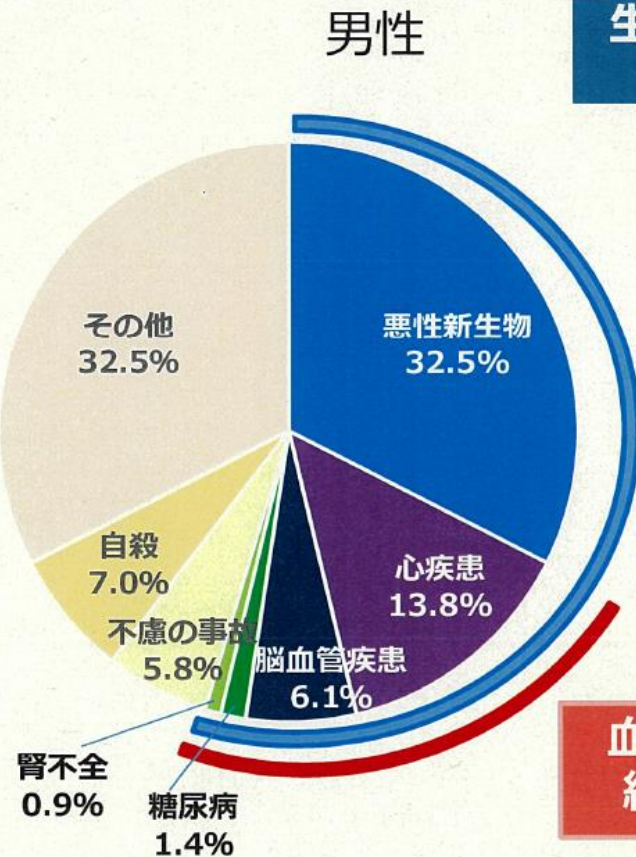
令和6年度 第2回 高知支部評議会

# 高知支部の健康課題に対する取組について

令和6年10月17日

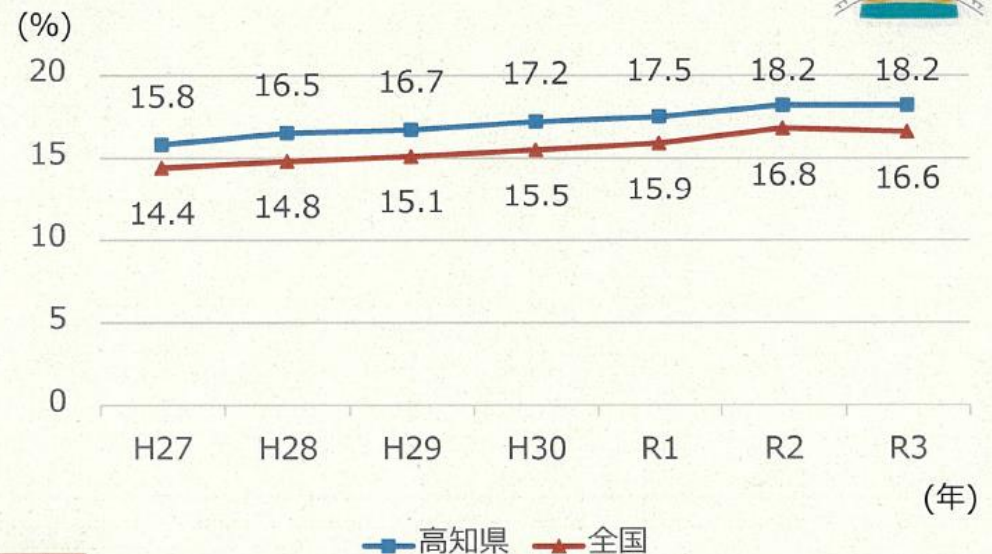
# **1. 高知県民の健康課題**

## 壮年期（40-64歳）死因別死亡割合



出典：厚生労働省「令和3年人口動態統計」

## メタボリックシンドロームの該当者の割合



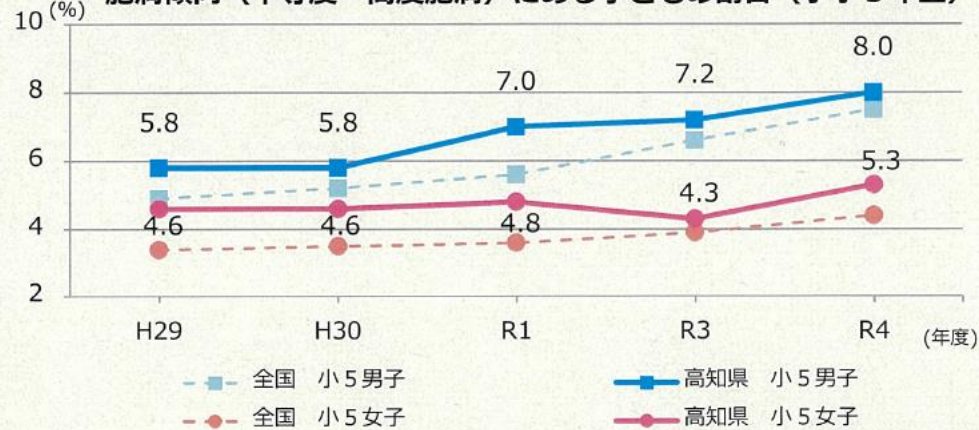
出典：厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

※血管内壁障害により起こる疾病を高知県の保健行政では「**血管病**」と呼びます。



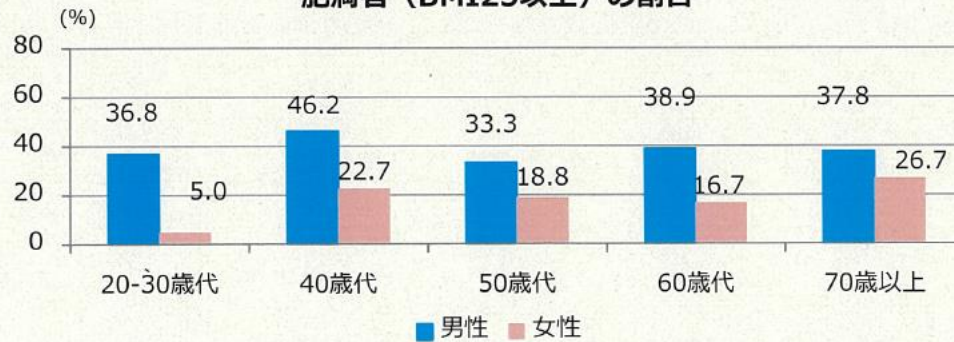
## 肥満の状況

肥満傾向（中等度・高度肥満）にある子どもの割合（小学5年生）



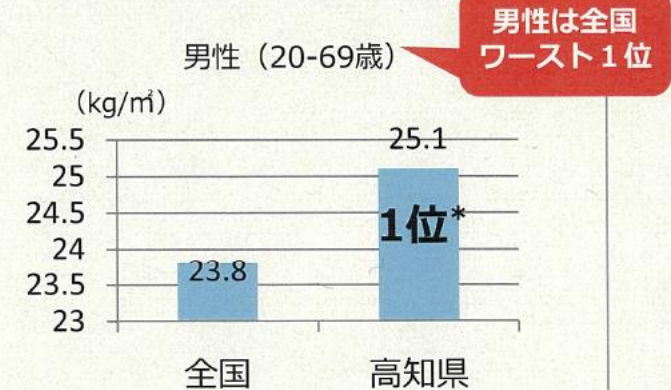
出典：文部科学省「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」  
※令和2年度は調査未実施

肥満者（BMI25以上）の割合



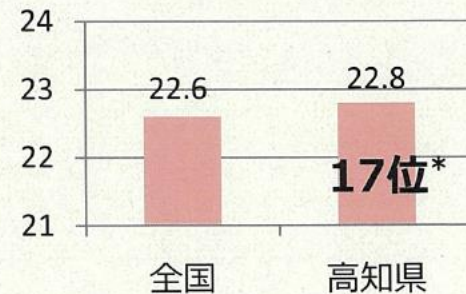
出典：令和4年高知県県民健康・栄養調査

BMIの平均値と全国との比較



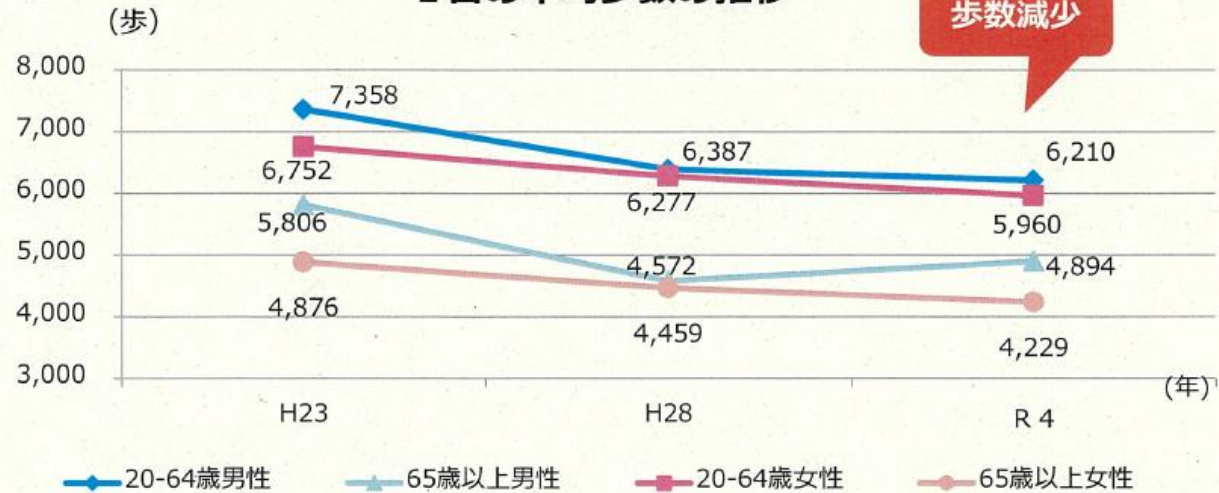
男性は全国  
ワースト1位

女性 (20-69歳)



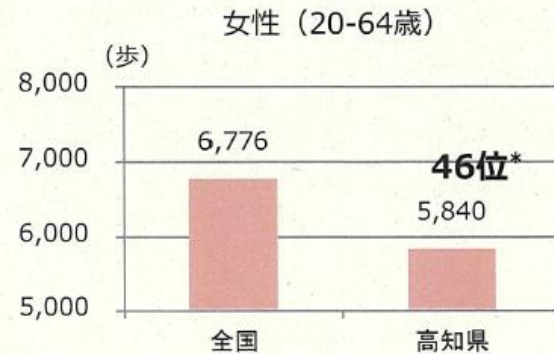
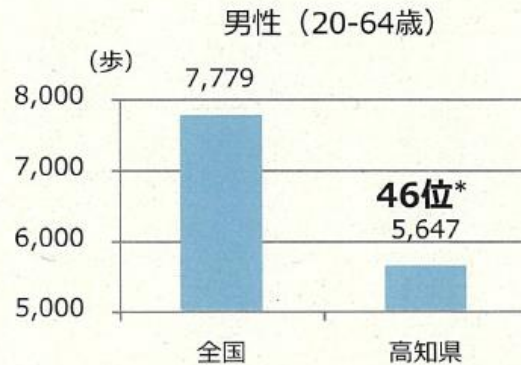
出典：平成28年国民健康・栄養調査/厚生労働省  
(年齢調整値) \* 熊本県を除く

## 1日の平均歩数の推移



出典：高知県県民健康・栄養調査

## 1日歩数の平均値と全国との比較（年齢調整値）



男女ともワースト1位

出典：平成28年国民健康・栄養調査  
（年齢調整値）\* 熊本県を除く

## **2. 高知支部の健康課題**

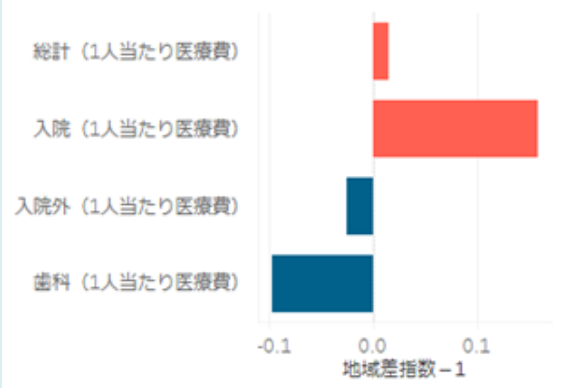


## 高知支部の医療費の特徴

(詳細は17頁以降の高知支部の医療費分析を参照)

### 入院医療費が全国から大きく乖離

1人当たり医療費の地域差指数 - 1



入院の1人当たり医療費が年々増加傾向にあり

循環器系の疾患の医療費が全国と乖離  
(入院・入院外ともに大きく乖離)

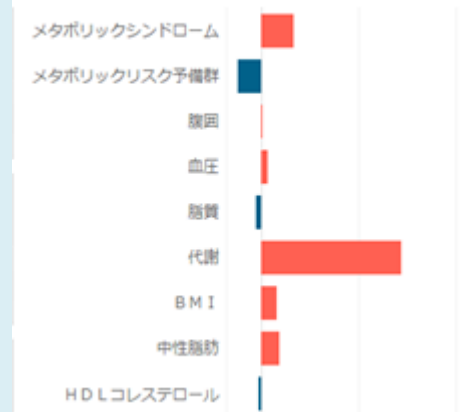
不健康な生活習慣の積み重ねで血管が  
硬くもろくなり重症化

- 飲酒習慣改善要素保有者が全国と乖離
- 1日の平均歩数が男女ともワースト1位 など

※循環器系の疾患は心疾患・脳血管疾患などの  
血管病が含まれる。

### 健診結果では代謝(血糖)リスク保有が乖離

健診結果及び問診結果の地域差指数 - 1



高知支部では男女とも代謝リスク保有が全国最下位

### 高知県全体の一人当たり医療費の状況(参考)

○全疾病(入院+入院外+歯科)

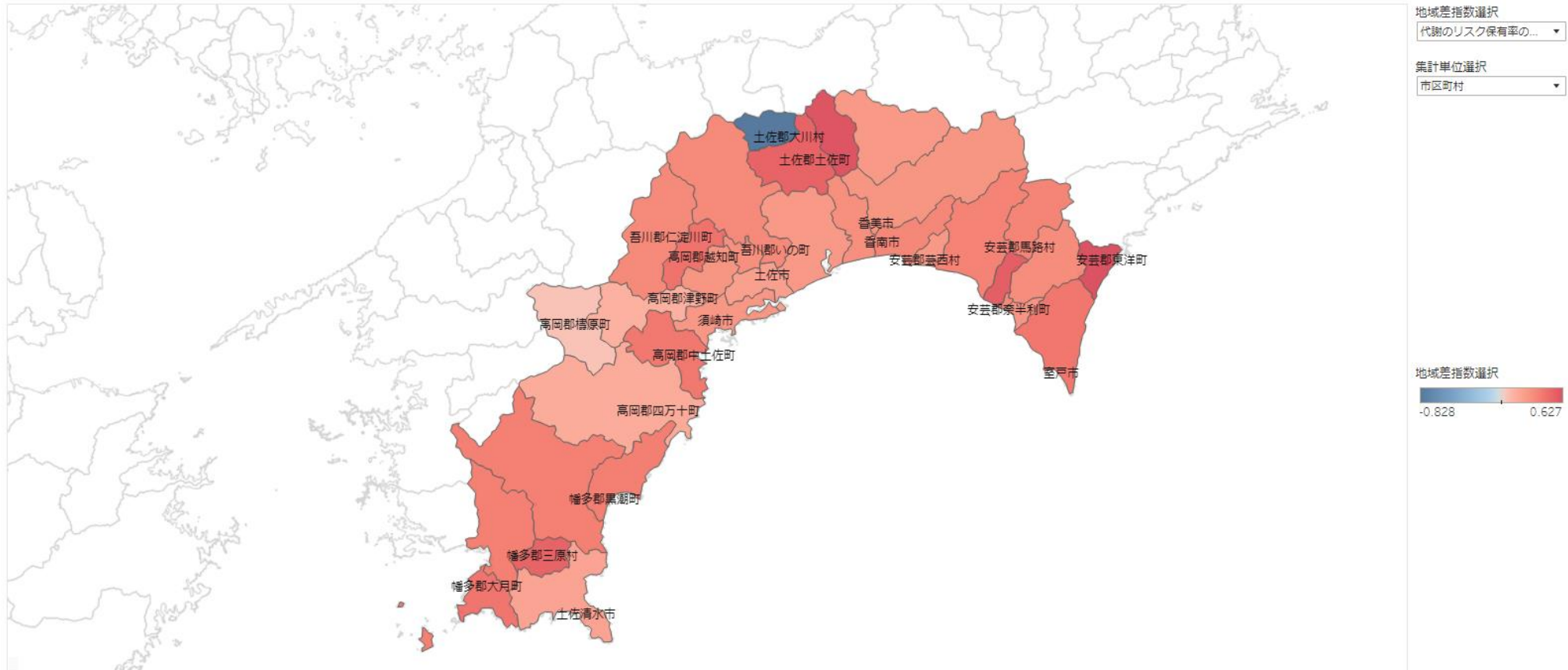
|      |         | 全国<br>(円) | 高知県<br>(円) | 全国比  | 順位 |
|------|---------|-----------|------------|------|----|
| 保険者計 |         | 351,335   | 445,624    | 1.27 | 1  |
| 内訳   | 市町村国保   | 386,852   | 429,885    | 1.11 | 12 |
|      | 被用者保険   | 185,417   | 193,199    | 1.04 | 14 |
|      | 後期高齢者医療 | 917,912   | 1,093,516  | 1.19 | 3  |

出典: R3年度NDBデータ

# 高知支部の健康課題（代謝リスクの分布）

## 市町村別の代謝リスク該当者割合の地域差指数－1

※ 情報系 (Tableau) における支部基本情報・二次医療圏別・市町村別地域差を使用、データソース更新日：2024-07



※代謝リスク該当者割合は、ほぼ全市町村で全国との乖離が大きい状況。



# 高知支部の健康課題（健診結果）

2023年度支部別スコアリングレポートより抜粋

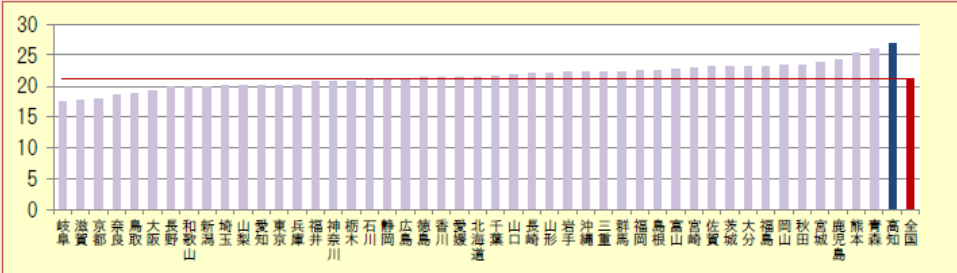
## 代謝リスク保有者の割合況 （高知支部・男女）

代謝（血糖）リスクの基準値変更点：  
空腹時血糖110mg/dl以上又は**空腹時血糖未測定かつ**HbA1c6.0%以上又は服薬

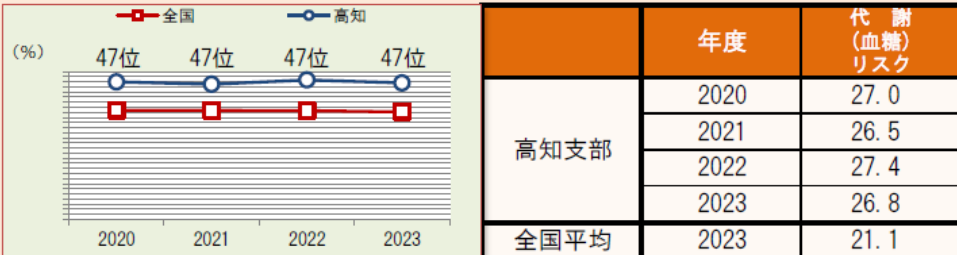
### 【男性】

基準変更の影響あり  
指標5【代謝（血糖）リスク保有者の割合】※空腹時血糖をHbA1cより優先。

①2023年度の全支部のリスク保有率と全国平均 (%)



②2020年度から2023年度の自支部のリスク保有率と全国順位及び全国平均 (%)

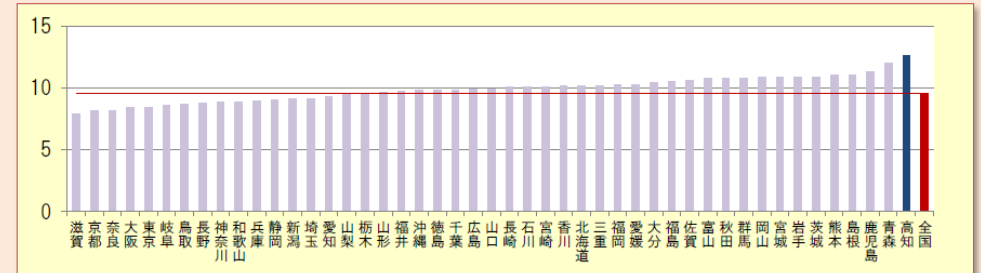


（データソース：「特定健診、特定保健指導分析データ分析報告書」より各項目の年齢調整割合）

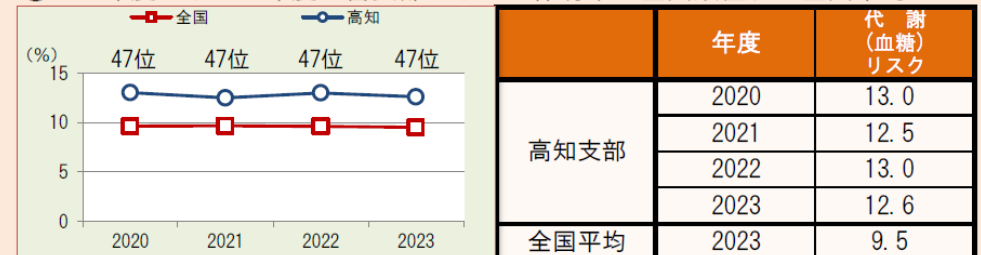
### 【女性】

基準変更の影響あり  
指標5【代謝（血糖）リスク保有者の割合】※空腹時血糖をHbA1cより優先。

①2023年度の全支部のリスク保有率と全国平均 (%)



②2020年度から2023年度の自支部のリスク保有率と全国順位及び全国平均 (%)



（データソース：「特定健診、特定保健指導分析データ分析報告書」より各項目の年齢調整割合）

※代謝（血糖）リスクの保有者の割合は、男女とも全国最下位が続いている状況。

この代謝（血糖）リスクは、生活習慣を見直すことにより改善が期待できる。また、代謝（血糖）リスクの改善は、循環器系疾患の予防についても期待できる。

### **3. 健康課題に対する取組**

高知支部は代謝（血糖）リスク保有率が全国より突出して高い  
循環器系の疾患の医療費が増大に繋がっている。  
（高知県では壮年期の死因別死亡割合の約1/4が血管病）

代謝（血糖）リスクは生活習慣の見直しにより改善を期待できる

データヘルス計画では**腹囲**に着目した取り組みを強化！

腹囲を減らすことを意識づける施策を展開し、内臓脂肪が減り、体重減少・血糖リスクも抑制させる。

## 運動と食事でのサポート

- |               |                                                                       |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------|
| ①特定保健指導の実施率向上 | 健診機関と連携した特定保健指導の実施環境の整備<br>事業所における従業員の健康管理の理解・促進                      |
| ②従業員に対する意識改革  | 健康情報の発信（リーフレット・チラシ・ポスター・メルマガ等）<br>ポピュレーションアプローチによる情報発信（SNS広告、ビジョン広告等） |
| ③ウォーキングの促進    | スマホ用アプリを活用したウォーキング・体重記録の促進<br>県や自治体等と連携した広報展開                         |
| ④食事面でのフォローアップ | オンラインによる食事・飲酒等の健康講座<br>特設サイトやメルマガ、リーフレット等による情報発信                      |

## 効果的なターゲットの選定

健康づくりに協力的な  
健康企業宣言事業所

特定保健指導の  
実施率が低い事業所

代謝リスク保有割合が高い  
業態の事業所

# 健康課題に対する取組（データヘルス計画における主な施策の取組状況）

## 健診による保健指導対象者のスクリーニング

＜目的＞ 隠れた保健指導対象者の発見！

疾病を未然に防止するため、一人でも多くの保健指導対象者を見つけ出す。



### 【受診率が低い業態に対する健診受診率向上の取り組み】

〔参照：資料2-2 P11 事業者健診データ提供依頼書及びデータ取得の外注〕

◎支部全体の被保険者の約14%を占め、特に健診の受診率が低い(47.4%)業態「医療業・保健衛生」に対する働きかけ実施。

※上記の健診受診率は、協会けんぽで確認できている健診結果から集計。

### ＜取組状況＞

- ◆医療機関に対する職員訪問（上期7機関へ訪問）
- ◆医療機関への事業者健診データの取得勧奨（26機関へ勧奨中）

### 【市町村がん検診の同時実施による特定健診受診率の向上】

〔参照：資料2-2 P13 圧着リーフレット等を用いた健診の受診勧奨〕

◎自治体主催の集団健診（被扶養者特定健診）の受診率が低い市町村（7市町村）に居住している対象者へあらためて集団健診の案内を送付。

### ＜取組状況＞

- ◆各自治体に承諾を取ったうえで、対象者に集団健診の案内をあらためて送付（9月に975件発送済）



## 特定保健指導の実施率向上

《目的》生活習慣改善による対象者の減少！

特定保健指導の実施数を増やすことでリスクを減らし、  
翌年度の指導対象から外す



### 【特定保健指導の健診当日実施数の拡大】

◎健康意識が高まる健診当日に特定保健指導を実施できるよう  
健診機関との契約を進め、健診当日の実施数増を図る。

### ＜取組状況＞

◆健診当日の特定保健指導実施を9機関と契約  
4月～8月の初回面談実施分：797件  
（当日一括：713件、当日分割39件、後日45件）

### 【特定保健指導実施率が低い事業所に向けた取組】

◎特定保健指導の実施率の低い事業所へ訪問し、保健指導の  
受け入れを依頼。

### ＜取組状況＞

◆特定保健指導初回面談実施率が10%以下の  
事業所を中心に訪問。特定保健指導の実施  
協力と従業員の健康管理について依頼。  
（9月時点で22件訪問）

## 未治療者への受診勧奨

《目的》早期受診により重症化を予防！

生活習慣病の重症化を防ぎ、医療費の適正化に繋げる



### 【生活習慣病予防健診当日の高血圧・高血糖者への受診勧奨】

[参照: 資料2-2 P16 生活習慣病予防健診結果における高血圧・高血糖者への受診勧奨]

◎健康意識が高まる健診当日に健診機関の専門職が医療機関への受診勧奨を実施。

### ＜取組状況＞

◆健診当日の医療機関受診勧奨を健診機関11機関と契約  
(8月時点で862件勧奨実施)

### 【糖尿病性腎症透析予防強化プログラムの実施】

[参照: 資料2-2 P15 糖尿病性腎症患者の重症化予防対策]

◎高知県が策定した糖尿病性腎症透析予防強化プログラムに参画し、働き盛りの透析導入を減らす。  
(県が選定したモデル医療機関・委託機関と連携し、6か月間の生活指導を実施)

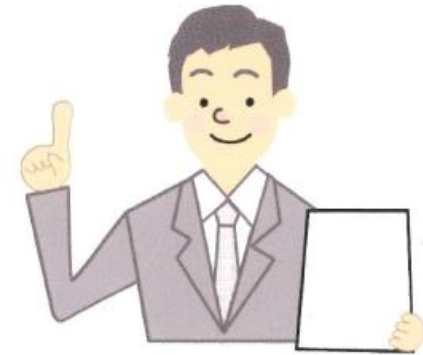
### ＜取組状況＞

◆11月下旬の契約に向け生活指導の委託機関の調達中

## コラボヘルスによる健康づくりの推進

《目的》健康的な生活の定着！

事業所と連携して従業員の健康づくりに関する意識醸成を促していく。



### 【県や事業所との連携による従業員の意識醸成の取組】

[参照：資料2-2 P17～P20 コラボヘルス、オンライン講座等の健康づくり情報の発信]

- ◎保健指導実施率などから優先順位をつけて効率的に事業所を訪問し、従業員の健康づくりに関する支援を行う。
- ◎県で運用するスマホ用健康アプリを活用し、従業員の歩数増加と適正体重の維持（体重測定の実行）などを促す。

### ＜取組状況＞

- ◆健康企業宣言事業所に対して従業員の健康づくりに関する情報提供を実施
- ◆事業所を訪問し、従業員のウォーキングや適正体重の維持などを促進
- ◆1人当たり医療費が多い業態「総合工事業」に対して、健康づくりパンフレット（血管を若く保つ生活習慣）を送付。

# 健康課題に対する取組（R7重点施策シートより）

|                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①課題                               | <p>◎代謝リスク保有率が全国平均を大きく上回る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女とも血糖（空腹時血糖・HbA1c）は全国最下位【スコアリングレポート2023】</li> <li>・高知県民のBMI平均値は男性が全国最下位で、1日の平均歩数も全国最下位【H28国民健康・栄養調査】</li> </ul> <p>◎壮年期（40-64歳）男性の死因の55%は生活習慣病で、死因別死亡数のうち、約1/4が血管病</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・死亡者数割合（人口10万対）：心疾患（高血圧性除く）【全国2位】、脳血管疾患【全国9位】</li> </ul> <p>※健康課題の多い業種団体へのアプローチとして以下を分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①医療業・保健衛生、②社会保険・社会福祉・介護事業、③卸売業、④飲食料品以外の小売業、⑤総合工事業</li> </ul> <p>分析の結果、5業態すべてにおいて疾病分類で「循環器系の疾患-高血圧性疾患」の1人あたり医療費が1位となっている。（特に総合工事業は1人あたり医療費が他の業態や支部全体から大きく上回り、30代後半から40代以降になるに伴い医療費も増加）</p> |
| ②これまでの取組と評価                       | <p>◎これまでの取組と結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代謝リスク保有率の低減に向け、宣言事業所や保健指導実施率の低い事業所等へ訪問し、保健指導受け入れやウォーキング促進などを依頼。</li> <li>・糖尿病発症予防に向けて、若年層から体重を増加させない生活習慣の定着（体重測定の実践化）に向けた広報を展開（県との連名ポスターを宣言事業所や自治体等へ配布、SNS広告・大型ビジョン広告等）</li> <li>・業態別アプローチとして、総合工事業の1,181事業所に対してパンフレット（血管を若く保つ生活習慣）を送付。また、支部全体の被保険者の約14%を占める医療業・保健衛生に対しては、訪問による説明や外部委託による事業者健診データの提供依頼などを行い、保健事業の協力依頼を実施。</li> </ul> <p>◎取組に関する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県全体の健康課題として代謝リスク保有割合が高く血管病発症が多いため、県や他団体との連携による働きかけを継続し、県民の健康的な生活習慣の定着を図っていく必要がある。</li> </ul>                                                           |
| ③今後の重点施策とその検証方法                   | <p>◎腹囲リスク軽減に向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・血管病の発症予防に向けては、加入者にわかりやすいアプローチとして、腹囲に着目した取り組みを強化。腹囲を減らすことを意識づける施策を展開し、内臓脂肪が減り、体重減少・血糖リスクも抑制させる。</li> <li>・腹囲の減少に向けては、特定保健指導の実施率向上やコラボヘルスによる事業所への働きかけ、県・自治体など各種団体と連携し、県民全体の健康維持増進を図っていく。</li> </ul> <p>◎検証方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女別に腹囲の平均値の推移を集計し、各種施策の実施効果を図っていく。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                           |
| ④（継続事業の場合）これまでの取組の評価を踏まえ改善（強化）する点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所訪問等により保健指導の受け入れや宣言事業所の拡大等を引き続き促していくが、併せて宣言事業所に対しては健康経営を如何に浸透させるかが重要である。フォローアップとして、現在実施しているオンライン講座などのほか、県とも連携し、ウォーキングの促進や適性体重の維持なども働きかけていきたい。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

## ご意見・お気付きのこと

### ○特定保健指導の受け入れについて

1. 事業所にどのようなことを伝えればよいか？  
（特定保健指導の実施効果、当該事業所の健康状態など）
2. どのような広報が必要か？  
（広報内容・広報媒体など）

### ○代謝（血糖）リスク保有率の低減に向け、どのような取組が効果的か？

1. 社内における運動の推進  
（ウォーキング・体操・エレベーターを使用しないなど）
2. 食事面における推進  
（飲食に関する健康講座の斡旋・啓発チラシなど）

### ○健康課題の多い業態へのアプローチとしてどのような取組が必要か？

1. 効果的なアプローチ方法  
（訪問による説明・DMなど）

### ○健康経営を浸透させるためのフォローアップ方法は？

1. フォローアップ内容  
（オンライン健康講座・健康情報誌の配布など）
2. 他団体との連携  
（県や自治体、経済団体等との連携による健康づくりの推進など）



**<参考>**

**高知支部の医療費分析**

## 適用情報、一人当たり医療費

※ 情報系(Tableau)における支部基本情報-医療情報①を使用、データソース更新日：2024-07

統計年度  
2023支部  
99-高知支部

## 1.適用情報

| 統計年度 | 事業所数（事業所） | 加入者数（人） | 被保険者数（人） | 被扶養者数（人） | 平均標準報酬月額（円） |
|------|-----------|---------|----------|----------|-------------|
| 2021 | 13,097    | 246,092 | 155,015  | 91,077   | 265,329     |
| 2022 | 13,154    | 233,934 | 147,895  | 86,039   | 273,490     |
| 2023 | 13,363    | 230,565 | 147,612  | 82,953   | 277,441     |

## 2-1.医療費3要素（総計）

| 統計年度 | 1人当たり医療費（総計） | 1人当たり医療費_年齢調整後（総計） | 受診率（総計）  | 受診率_年齢調整後（総計） | 1件当たり日数（総計） | 1日当たり医療費（総計） |
|------|--------------|--------------------|----------|---------------|-------------|--------------|
| 2021 | 197,142      | 191,867            | 7,828.27 | 7,702.16      | 1.6         | 16,193       |
| 2022 | 211,693      | 205,907            | 8,343.80 | 8,204.04      | 1.5         | 16,743       |
| 2023 | 215,277      | 209,140            | 8,474.14 | 8,325.75      | 1.5         | 16,928       |

## 2-1.医療費3要素（入院）

| 統計年度 | 1人当たり医療費（入院） | 1人当たり医療費_年齢調整後（入院） | 受診率（入院） | 受診率_年齢調整後（入院） | 1件当たり日数（入院） | 1日当たり医療費（入院） |
|------|--------------|--------------------|---------|---------------|-------------|--------------|
| 2021 | 62,095       | 60,121             | 114.51  | 112.59        | 10.3        | 52,916       |
| 2022 | 64,262       | 61,970             | 112.68  | 110.57        | 10.2        | 55,993       |
| 2023 | 65,984       | 63,661             | 115.31  | 112.96        | 10.0        | 57,023       |

## 2-1.医療費3要素（入院外）

年々増加傾向にある

| 統計年度 | 1人当たり医療費（入院外） | 1人当たり医療費_年齢調整後（入院外） | 受診率（入院外） | 受診率_年齢調整後（入院外） | 1件当たり日数（入院外） | 1日当たり医療費（入院外） |
|------|---------------|---------------------|----------|----------------|--------------|---------------|
| 2021 | 115,166       | 112,105             | 6,094.64 | 5,988.79       | 1.4          | 13,729        |
| 2022 | 126,862       | 123,655             | 6,561.68 | 6,446.39       | 1.4          | 14,289        |
| 2023 | 128,635       | 125,134             | 6,662.89 | 6,542.22       | 1.4          | 14,352        |

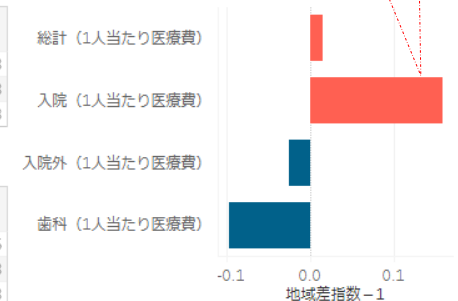
## 2-1.医療費3要素（歯科）

| 統計年度 | 1人当たり医療費（歯科） | 1人当たり医療費_年齢調整後（歯科） | 受診率（歯科）  | 受診率_年齢調整後（歯科） | 1件当たり日数（歯科） | 1日当たり医療費（歯科） |
|------|--------------|--------------------|----------|---------------|-------------|--------------|
| 2021 | 19,881       | 19,642             | 1,619.12 | 1,600.79      | 1.6         | 7,609        |
| 2022 | 20,569       | 20,282             | 1,669.44 | 1,647.08      | 1.6         | 7,857        |
| 2023 | 20,657       | 20,344             | 1,695.94 | 1,670.56      | 1.5         | 7,954        |

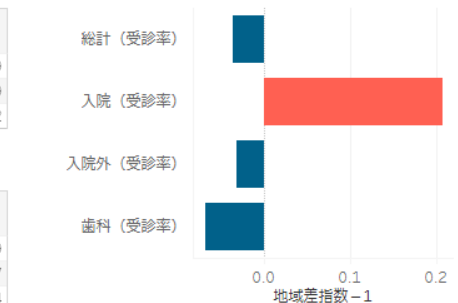
※調剤に係る医療費については、処方元である入院外・歯科に含めています。

高知支部は入院医療費が全国から大きく乖離して高い状態にある。

## 1人当たり医療費の地域差指数－1



## 受診率の地域差指数－1



## 疾病分類別1人当たり医療費

※ 情報系(Tableau)における支部基本情報-医療情報②を使用、データソース更新日:2024-07

統計年度  
2023

支部  
39-高知支部

### 2-2.疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数－1の寄与度（入院）

| 統計年度 | 感染症及び寄生虫症（入院） | 新生物（入院） | 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（入院） | 内分泌、栄養及び代謝疾患（入院） | 精神及び行動の障害（入院） | 神経系の疾患（入院） | 眼及び付属器の疾患（入院） | 耳及び乳突突起の疾患（入院） | 循環器系の疾患（入院） | 呼吸器系の疾患（入院） |
|------|---------------|---------|--------------------------|------------------|---------------|------------|---------------|----------------|-------------|-------------|
| 2021 | 0.002         | 0.011   | 0.002                    | -0.001           | 0.008         | 0.022      | 0.005         | 0.003          | 0.022       | 0.004       |
| 2022 | 0.003         | 0.018   | 0.003                    | 0.000            | 0.005         | 0.023      | 0.004         | 0.002          | 0.020       | 0.008       |
| 2023 | -0.002        | 0.013   | -0.001                   | 0.000            | 0.007         | 0.026      | 0.004         | 0.002          | 0.019       | 0.008       |

| 統計年度 | 消化器系の疾患（入院） | 皮膚及び皮下組織の疾患（入院） | 筋骨格系及び結合組織の疾患（入院） | 腎尿路生殖器系の疾患（入院） | 妊娠、分娩及び産後（入院） | 周産期に発生した病態（入院） | 先天奇形、変形及び染色体異常（入院） | 他に分類されないもの（入院） | 損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院） | 特殊目的用コード（入院） |
|------|-------------|-----------------|-------------------|----------------|---------------|----------------|--------------------|----------------|----------------------|--------------|
| 2021 | 0.008       | 0.005           | 0.019             | 0.007          | 0.008         | 0.010          | 0.000              | 0.003          | 0.023                | -0.011       |
| 2022 | 0.004       | 0.004           | 0.019             | 0.004          | 0.009         | 0.015          | -0.004             | 0.000          | 0.022                | -0.004       |
| 2023 | 0.000       | 0.003           | 0.023             | 0.003          | 0.010         | 0.014          | 0.007              | -0.001         | 0.023                | -0.002       |

### 2-2.疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数－1の寄与度（入院外）

| 統計年度 | 感染症及び寄生虫症（入院外） | 新生物（入院外） | 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（入院外） | 内分泌、栄養及び代謝疾患（入院外） | 精神及び行動の障害（入院外） | 神経系の疾患（入院外） | 眼及び付属器の疾患（入院外） | 耳及び乳突突起の疾患（入院外） | 循環器系の疾患（入院外） | 呼吸器系の疾患（入院外） |
|------|----------------|----------|---------------------------|-------------------|----------------|-------------|----------------|-----------------|--------------|--------------|
| 2021 | -0.002         | -0.008   | 0.001                     | -0.011            | 0.003          | 0.002       | -0.006         | 0.002           | 0.008        | -0.007       |
| 2022 | -0.003         | 0.001    | 0.001                     | -0.010            | 0.002          | 0.002       | -0.007         | 0.001           | 0.012        | -0.016       |
| 2023 | -0.004         | -0.005   | 0.002                     | -0.007            | 0.002          | 0.003       | -0.007         | 0.001           | 0.014        | -0.014       |

| 統計年度 | 消化器系の疾患（入院外） | 皮膚及び皮下組織の疾患（入院外） | 筋骨格系及び結合組織の疾患（入院外） | 腎尿路生殖器系の疾患（入院外） | 妊娠、分娩及び産後（入院外） | 周産期に発生した病態（入院外） | 先天奇形、変形及び染色体異常（入院外） | 他に分類されないもの（入院外） | 損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院外） | 特殊目的用コード（入院外） |
|------|--------------|------------------|--------------------|-----------------|----------------|-----------------|---------------------|-----------------|-----------------------|---------------|
| 2021 | -0.006       | -0.006           | 0.018              | 0.005           | 0.000          | 0.001           | 0.002               | -0.005          | 0.000                 | -0.011        |
| 2022 | -0.007       | -0.007           | 0.014              | 0.001           | 0.000          | 0.001           | 0.001               | -0.006          | 0.000                 | 0.000         |
| 2023 | -0.007       | -0.009           | 0.011              | 0.002           | 0.000          | 0.001           | 0.000               | -0.003          | 0.001                 | -0.004        |

### 2-3.時間外受診率の地域差指数－1

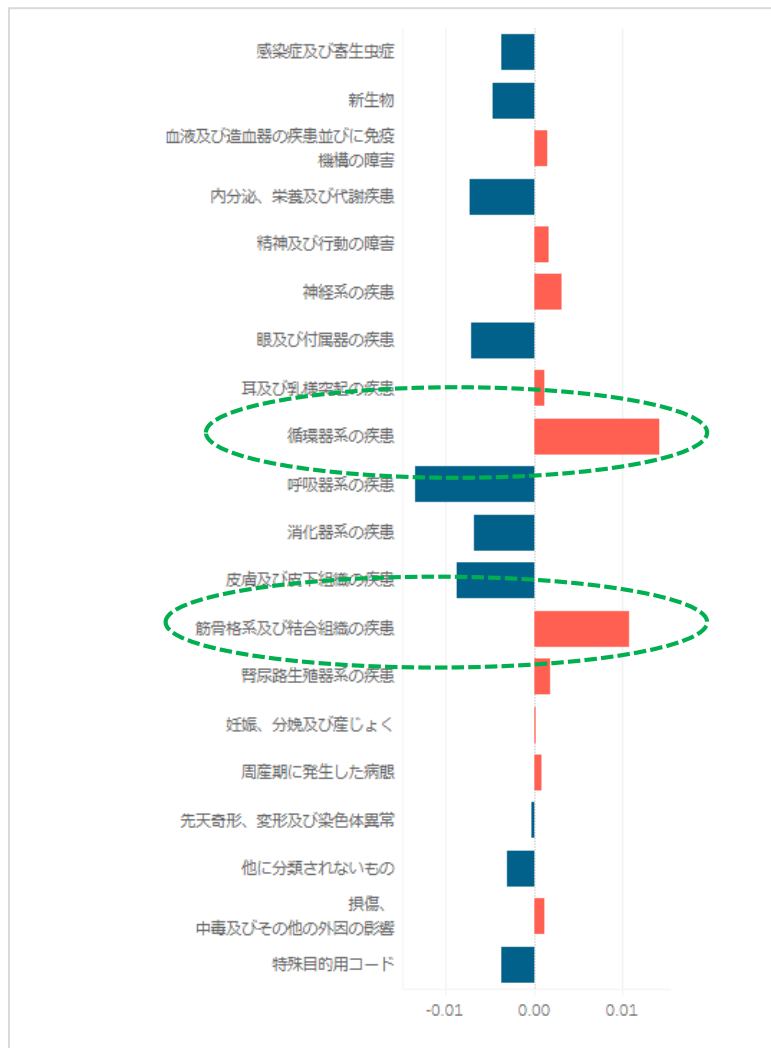
| 統計年度 | 初診     | 再診     |
|------|--------|--------|
| 2021 | -0.171 | -0.410 |
| 2022 | -0.165 | -0.433 |
| 2023 | -0.245 | -0.409 |

## 疾病分類別1人当たり医療費

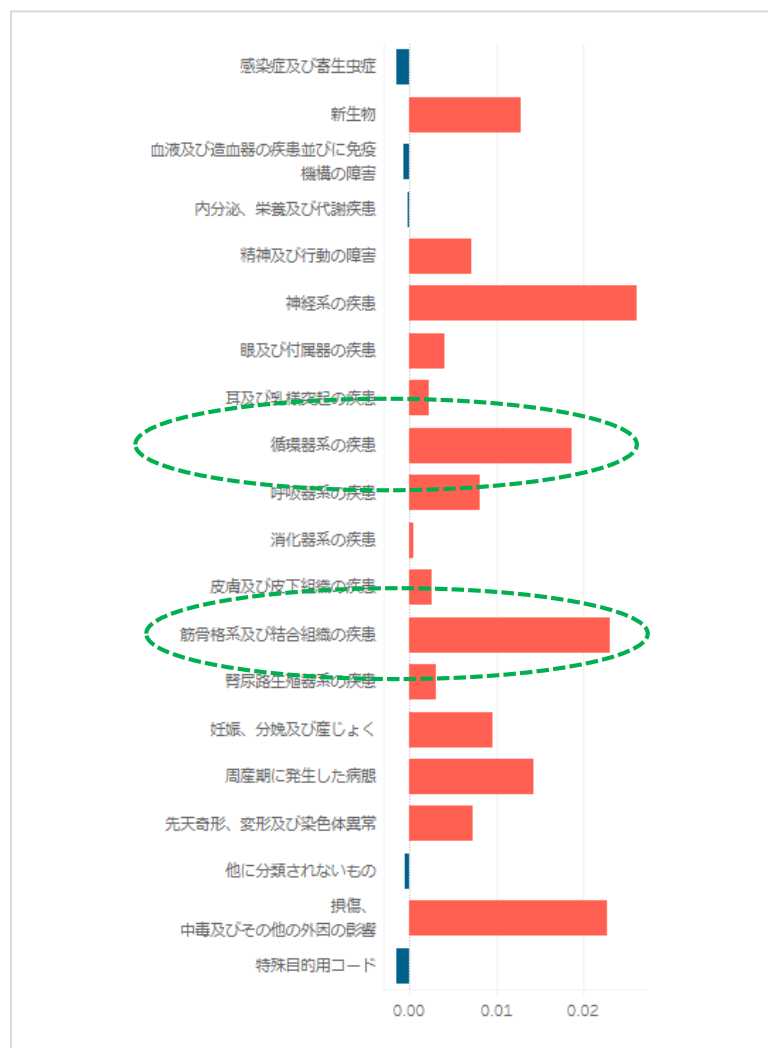
※ 情報系 (Tableau) における支部基本情報-医療情報②を使用、データソース更新日: 2024-07

### 疾病分類別 1人当たり医療費の地域差指数－1の寄与度

#### ① 入院外



#### ② 入院



※①入院外で「循環器系の疾患」と「筋骨格系および結合組織の疾患」が全国との乖離が大きく、そのまま②入院の医療費増加につながっていると考えられる。

## 筋骨格系及び結合組織の疾患における疾病中分類

※ 情報系(Tableau)における診療種別疾病中分類別医療費分析を使用

年齢調整後1人当たり医療費の全国平均からの乖離率寄与度





## 循環器系の疾患における疾病中分類

※ 情報系(Tableau)における診療種別疾病中分類別医療費分析を使用

年齢調整後1人当たり医療費の全国平均からの乖離率寄与度



※循環器系の疾患は、血管病に関係した疾病が多く、データヘルス計画では対策を進めるべき重大な疾患と位置付けている。

健診結果・問診結果等

※ 情報系(Tableau)における支部基本情報-健診情報①を使用、データソース更新日：2024-07

3-1.健診受診率等

| 統計年度 | 生活習慣病予防健診受診率 | 事業者健診受診率 | 特定健診受診率 | 特定保健指導実施率 | 勤労後3か月以内受診率 | コラボヘルス宣言事業所数 |
|------|--------------|----------|---------|-----------|-------------|--------------|
| 2021 | 63.6%        | 6.0%     | 27.0%   | 16.4%     | 0.0%        | 614          |
| 2022 | 67.7%        | 8.6%     | 29.3%   | 14.9%     | 14.7%       | 705          |
| 2023 | 67.8%        | 8.5%     | 29.7%   | 16.5%     | 7.9%        | 758          |

3-2.健診結果及び問診結果

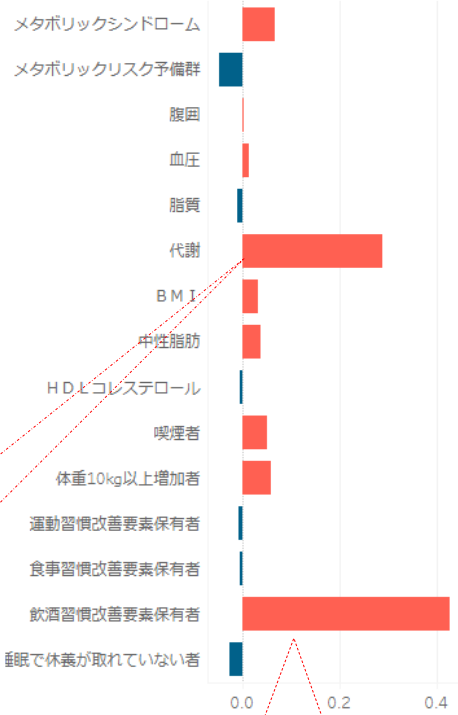
| 統計年度 | メタボリックシンドローム<br>有病率 | メタボリックシンドローム<br>有病率 地域差指数-1 | メタボリックリスク予備群<br>割合 | メタボリックリスク予備群<br>割合 地域差指数-1 | 腹囲のリスク保有率 | 腹囲のリスク保有率<br>地域差指数-1 | 血圧のリスク保有率 | 血圧のリスク保有率<br>地域差指数-1 |
|------|---------------------|-----------------------------|--------------------|----------------------------|-----------|----------------------|-----------|----------------------|
| 2021 | 16.7%               | 0.073                       | 12.5%              | -0.017                     | 35.7%     | 0.015                | 46.1%     | 0.014                |
| 2022 | 16.9%               | 0.075                       | 12.2%              | -0.039                     | 35.2%     | 0.004                | 46.3%     | 0.007                |
| 2023 | 16.9%               | 0.066                       | 12.1%              | -0.048                     | 35.3%     | 0.002                | 46.8%     | 0.013                |

| 統計年度 | 脂質のリスク保有率 | 脂質のリスク保有率<br>地域差指数-1 | 代謝のリスク保有率 | 代謝のリスク保有率<br>地域差指数-1 | BMIのリスク保有率 | BMIのリスク保有率<br>地域差指数-1 | 中性脂肪のリスク保有率 | 中性脂肪のリスク保有率<br>地域差指数-1 |
|------|-----------|----------------------|-----------|----------------------|------------|-----------------------|-------------|------------------------|
| 2021 | 27.6%     | -0.031               | 19.8%     | 0.280                | 32.3%      | 0.037                 | 19.4%       | 0.002                  |
| 2022 | 28.2%     | -0.015               | 20.4%     | 0.300                | 32.0%      | 0.028                 | 19.6%       | 0.028                  |
| 2023 | 28.6%     | -0.009               | 20.1%     | 0.290                | 32.3%      | 0.033                 | 19.7%       | 0.038                  |

| 統計年度 | HDLコレステロールの<br>保有率 | HDLコレステロールの<br>保有率 地域差指数-1 | 喫煙者の割合 | 喫煙者の割合<br>地域差指数-1 | 体重10kg以上増加者の<br>割合 | 体重10kg以上増加者の<br>割合 地域差指数-1 | 運動習慣改善要素保有者<br>の割合 | 運動習慣改善要素保有者<br>の割合 地域差指数-1 |
|------|--------------------|----------------------------|--------|-------------------|--------------------|----------------------------|--------------------|----------------------------|
| 2021 | 4.4%               | 0.034                      | 29.9%  | 0.071             | 43.5%              | 0.059                      | 68.0%              | -0.011                     |
| 2022 | 4.4%               | 0.079                      | 29.0%  | 0.045             | 43.2%              | 0.055                      | 67.4%              | -0.008                     |
| 2023 | 4.1%               | -0.004                     | 29.3%  | 0.053             | 43.8%              | 0.059                      | 66.6%              | -0.007                     |

| 統計年度 | 食事習慣改善要素保有者<br>の割合 | 食事習慣改善要素保有者<br>の割合 地域差指数-1 | 飲酒習慣改善要素保有者<br>の割合 | 飲酒習慣改善要素保有者<br>の割合 地域差指数-1 | 睡眠で休養が取れていない<br>者の割合 | 睡眠で休養が取れていない<br>者の割合 地域差指数-1 |
|------|--------------------|----------------------------|--------------------|----------------------------|----------------------|------------------------------|
| 2021 | 51.7%              | 0.000                      | 17.2%              | 0.433                      | 36.0%                | -0.010                       |
| 2022 | 51.9%              | -0.005                     | 17.3%              | 0.422                      | 36.4%                | -0.025                       |
| 2023 | 52.4%              | -0.005                     | 17.6%              | 0.428                      | 37.6%                | -0.025                       |

健診結果及び問診結果の地域差指数-1

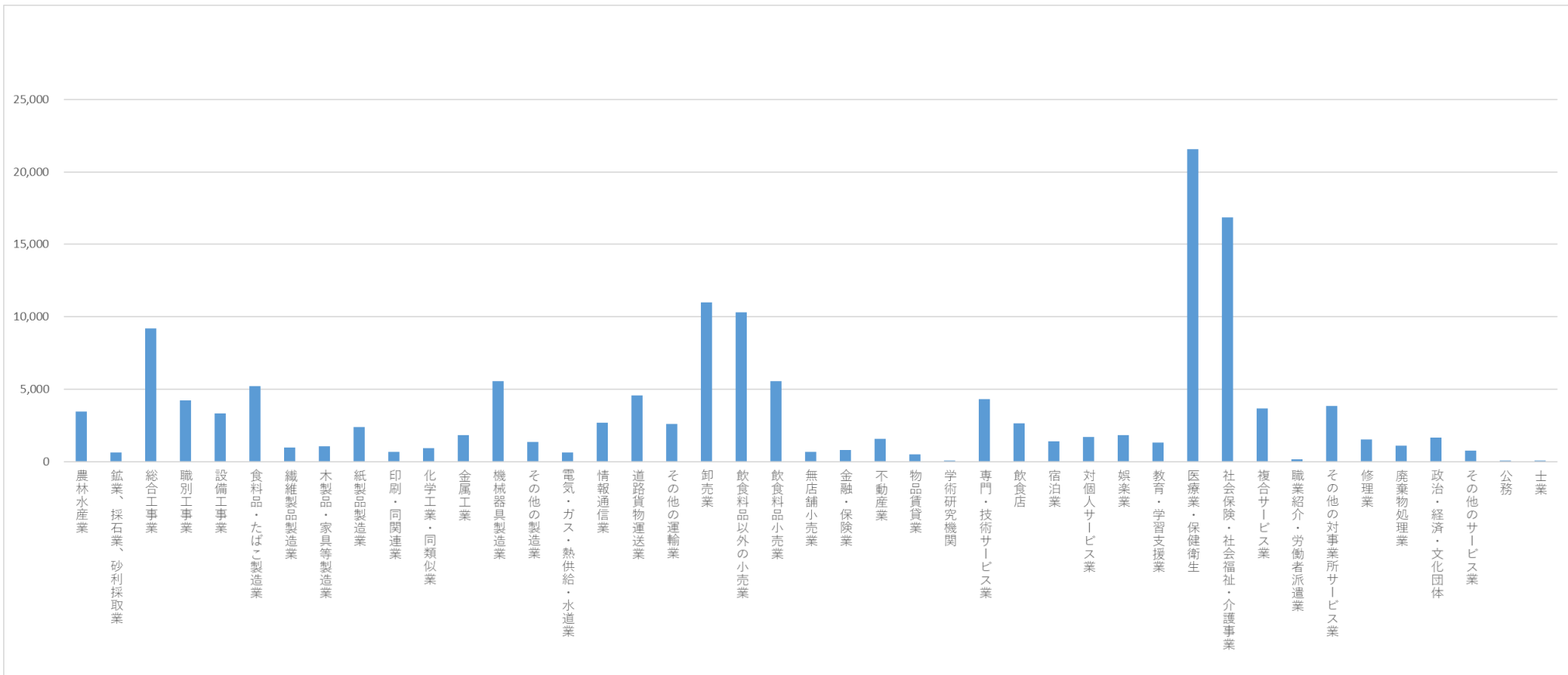


代謝のリスク保有率は継続的に  
全国との乖離が大きい

飲酒習慣改善要素保有者は  
大きく全国と乖離

## 業態別の被保険者数

※ 保健システムにおける基本情報R6.9.20抽出分を使用



※「医療業・保健衛生」「社会保険・社会福祉・介護事業」「卸売業」などの順で被保険者数が多くなっている。

業態別の代謝リスク該当者割合

※ 情報系 (Tableau) における支部基本情報・健診情報②を使用、データソース更新日：2024-07

3-3.業態別リスク保有率の地域差指数-1の寄与度

| 統計年度 | 1農林水産業 | 2鉱業、採石業、砂利採取業 | 3総合工事業 | 4職別工事業 | 5設備工事業 | 6食料品・たばこ製造業 | 7繊維製品製造業 | 8木製品・家具等製造業 | 9紙製品製造業 | 10印刷・同関連業 |
|------|--------|---------------|--------|--------|--------|-------------|----------|-------------|---------|-----------|
| 2021 | 0.015  | 0.004         | 0.049  | 0.007  | 0.003  | 0.007       | -0.001   | 0.004       | 0.013   | -0.001    |
| 2022 | 0.015  | 0.005         | 0.047  | 0.008  | 0.004  | 0.006       | 0.000    | 0.004       | 0.014   | -0.001    |
| 2023 | 0.017  | 0.006         | 0.048  | 0.007  | 0.005  | 0.007       | 0.001    | 0.005       | 0.015   | -0.002    |

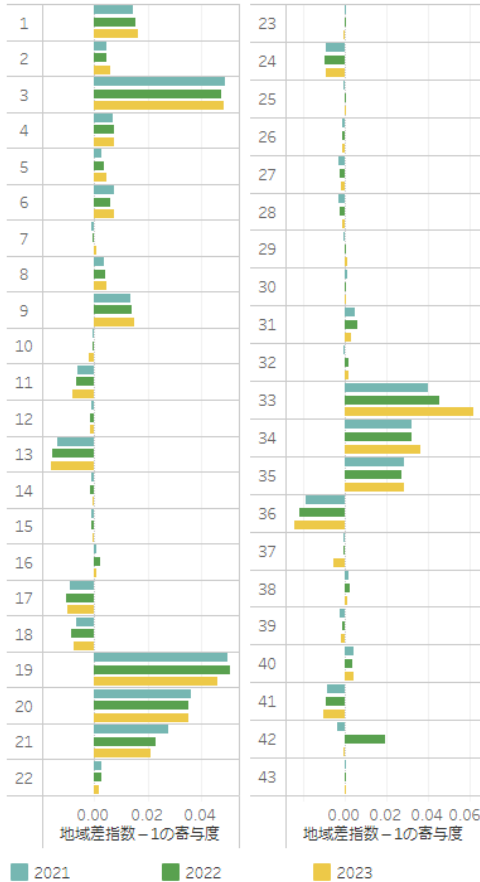
| 統計年度 | 11化学工業・同類似業 | 12金属工業 | 13機械器具製造業 | 14その他の製造業 | 15電気・ガス・熱供給・水道業 | 16情報通信業 | 17道路貨物運送業 | 18その他の運輸業 | 19卸売業 | 20飲食料品以外の小売業 |
|------|-------------|--------|-----------|-----------|-----------------|---------|-----------|-----------|-------|--------------|
| 2021 | -0.006      | -0.001 | -0.014    | -0.001    | -0.001          | 0.001   | -0.009    | -0.007    | 0.050 | 0.036        |
| 2022 | -0.007      | -0.002 | -0.016    | -0.002    | -0.001          | 0.002   | -0.010    | -0.009    | 0.051 | 0.035        |
| 2023 | -0.008      | -0.002 | -0.016    | -0.001    | -0.001          | 0.001   | -0.010    | -0.008    | 0.046 | 0.035        |

| 統計年度 | 21飲食料品小売業 | 22無店舗小売業 | 23金融・保険業 | 24不動産業 | 25物品賃貸業 | 26学術研究機関 | 27専門・技術サービス業 | 28飲食店  | 29宿泊業 | 30対個人サービス業 |
|------|-----------|----------|----------|--------|---------|----------|--------------|--------|-------|------------|
| 2021 | 0.028     | 0.003    | 0.001    | -0.009 | 0.000   | -0.001   | -0.003       | -0.003 | 0.000 | 0.001      |
| 2022 | 0.023     | 0.002    | 0.000    | -0.009 | 0.001   | -0.001   | -0.002       | -0.003 | 0.001 | 0.000      |
| 2023 | 0.021     | 0.002    | 0.000    | -0.009 | 0.001   | -0.001   | -0.002       | -0.001 | 0.001 | 0.000      |

| 統計年度 | 31娯楽業 | 32教育・学習支援業 | 33医療業・保健衛生 | 34社会保険・社会福祉・介護事業 | 35複合サービス業 | 36職業紹介・労働者派遣業 | 37その他の対事業所サービス業 | 38修理業 | 39廃棄物処理業 | 40政治・経済・文化団体 |
|------|-------|------------|------------|------------------|-----------|---------------|-----------------|-------|----------|--------------|
| 2021 | 0.005 | 0.000      | 0.040      | 0.032            | 0.029     | -0.019        | -0.001          | 0.002 | -0.002   | 0.004        |
| 2022 | 0.006 | 0.002      | 0.045      | 0.032            | 0.027     | -0.022        | -0.001          | 0.003 | -0.001   | 0.004        |
| 2023 | 0.003 | 0.002      | 0.062      | 0.036            | 0.028     | -0.024        | -0.005          | 0.001 | -0.001   | 0.004        |

| 統計年度 | 41その他のサービス | 42公務   | 43有資格者が法律・会計関係の業務を行う事業 |
|------|------------|--------|------------------------|
| 2021 | -0.008     | -0.004 | 0.000                  |
| 2022 | -0.009     | 0.019  | 0.000                  |
| 2023 | -0.010     | -0.001 | 0.000                  |

業態別リスク保有率の地域差指数-1の寄与度



※1 生活習慣病予防健診結果及び事業者健診結果の健診結果及び問診結果を集計対象としています。  
※2 地域差指数は年齢調整後のものとなります。  
※3 任意継続のもの及び業態が不明のものは掲載していないため、各業態の地域差指数-1の寄与度の合計は各リスク保有率の地域差指数-1の寄与度と一致しない場合があります。

※業態別の代謝リスク保有率も「総合工事業」「卸売業」「医療業・保健衛生」が全国と乖離して高くなっている。